

市議会だより

大室山 小室山



表題は「いとう」の文字に大室山・小室山を配し、図案化したものです。



～伊東市制施行70周年記念写真展より～

昭和30年頃



平成30年6月撮影

温

故

知

新

宇佐美・芝原付近

～伊東線を走る車両とともに～

主な内容

- 6月定例会の概要【P. 2】
- 一般質問（11議員が登壇）【P. 5】
- 土地取得に係る監視機能強化
- 議会活動活性化協議会の報告【P.10】
- 特別委員会の設置について【P. 4】
- 常任委員会だより【P.11】

平成30年 6 月定例会

34件の議案等を可決

6 月定例会を 6 月15日から 6 月28日までの14日間の会期で開会しました。

議案番号	件 名	概 要	提出者	審議結果
市認第1号	伊東市税賦課徴収条例の一部を改正する条例専決処分の報告承認について	地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う条例改正について、平成30年3月31日に専決処分を行ったことの報告承認	市長	全会一致で承認
市認第2号	伊東市都市計画税賦課徴収条例の一部を改正する条例専決処分の報告承認について	地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う条例改正について、平成30年3月31日に専決処分を行ったことの報告承認	市長	全会一致で承認
市認第3号	伊東市国民健康保険税条例の一部を改正する条例専決処分の報告承認について	地方税法施行令等の一部を改正する政令の施行に伴う条例改正について、平成30年3月31日に専決処分を行ったことの報告承認	市長	全会一致で承認
市報第1号 と 市報第10号	市の義務に属する損害賠償の額の決定に係る専決処分の報告について	平成30年3月1日、強風により市営城平住宅C棟の屋根の一部が破損及び飛散し、同住宅駐車場に駐車中であつた車両10台について、損害を与えたことによるもので、平成30年3月20日及び平成30年4月27日に専決処分を行ったことの報告	市長	(報告・質疑のみ)
市報第11号	市の義務に属する損害賠償の額の決定に係る専決処分の報告について	平成30年2月14日、強風により市立富士見保育園駐車場内に設置の本市所有の掲示板の一部が破損し、園児の送迎のために駐車中であつた車両を直撃し、損害を与えたことによるもので、平成30年5月1日に専決処分を行ったことの報告	市長	(報告・質疑のみ)
市報第12号	平成29年度伊東市一般会計予算繰越明許費繰越し報告について	平成29年12月定例会及び平成30年3月定例会において議決された繰越明許費のうち9事業、8億6,250万6,000円を平成29年度から平成30年度に繰り越したことの報告	市長	(報告・質疑のみ)
市報第13号	平成29年度伊東市一般会計予算事故繰越し報告について	漁港施設の消波ブロックの復旧作業に当たり、起重機船での作業が必要となるが、天候不順等により、施工業者が船の確保について不測の日数を要したこと等の避けがたい事故のため、年度内の作業が完了できなかったことから、262万2,240円を平成30年度に繰り越したことの報告	市長	(報告・質疑のみ)
市議第1号	伊東市個人情報保護条例の一部を改正する条例	行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律の一部が改正され、個人情報の定義の明確化、要配慮個人情報に関する規定の整備等が行われたことに伴う条例改正	市長	全会一致で可決
市議第2号	伊東市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例	地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴い、個人市民税については基礎控除額変更に伴う規定の整備、法人市民税については地方税法に規定する特定法人である内国法人に対する申告書の電子情報処理組織による提出義務について規定する等、固定資産税については課税標準の特例にわがまち特例を導入し、法で定める参酌基準を用いて条例で定める規定の整備等、市たばこ税は、加熱式たばこの本数算定基準を5年かけて新基準へ段階的に移行する等の条例改正	市長	全会一致で可決
市議第3号	伊東市都市計画税賦課徴収条例の一部を改正する条例	地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴い、都市再生特別措置法に規定する立地誘導促進施設協定に定められた立地誘導促進施設の用に供する土地及び償却資産における課税標準の特例措置に係る読み替え規定の整理等の条例改正	市長	全会一致で可決
市議第4号	伊東市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令が施行されたことに伴い、放課後児童支援員の資格要件が拡大されたことによる条例改正	市長	全会一致で可決

市 議 会 だ よ り

議案番号	件 名	概 要	提出者	審議結果
市議第5号	伊東市介護保険条例の一部を改正する条例	介護保険法施行令等の一部を改正する政令の公布に伴い、引用条項の整理をする必要が生じたための条例改正	市長	全会一致で可決
市議第6号	伊東市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例	地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律の施行により、介護保険法の一部が改正され、平成30年4月から指定居宅介護支援事業者の指定等が県から市へ移譲されたことに伴う条例制定	市長	全会一致で可決
市議第7号	指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行により、指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等が改正されたことに伴い、関係条例の規定の整備を行う必要が生じたための条例改正	市長	全会一致で可決
市議第8号	伊東市駐車場条例の一部を改正する条例	伊東市大川橋駐車場に大型車の入庫を可能にするとともに、その使用料を定めるための条例改正	市長	全会一致で可決
市議第9号	伊東市立幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例	子ども・子育て支援法施行令の一部改正に伴い、保育料の算定基準となる市民税所得割額について特例を加える条例改正	市長	全会一致で可決
市議第10号	伊東市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令が施行されたことに伴い、補償基礎額について、非常勤消防団員に扶養親族がある場合における加算額の改定等の条例改正	市長	全会一致で可決
市議第11号	平成30年度伊東市一般会計補正予算(第1号)	イタリアリエティ市の「太陽の祭り」50周年記念式典の参加のための負担金、障害福祉システム及び生活保護システム改修、まちなかにぎわい創出事業、大池小学校屋内運動場の照明設備のLED化など、1,339万6,000円の増額	市長	全会一致で可決
市選第1号	固定資産評価審査委員会委員選任の同意について	松屋永久氏(川奈) 新任	市長	全会一致で選任に同意
市選第2号	教育委員会委員任命の同意について	山本香織氏(宇佐美) 再任	市長	全会一致で任命に同意
市諮第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	佃正幸氏(宇佐美) 再任	市長	全会一致で推薦に同意
発選第1号	静岡地方税滞納整理機構議会議員選挙	市議会議員区分から選出する議員に2名の欠員が生じ、候補者の数が選挙すべき議員の数を超えたことによる選挙。 有効投票18票のうち、田形清信氏13票、鈴木正治氏1票、川口三男氏4票	—	—
発議第1号  討論	土地取得に係る監視機能強化特別委員会設置について	詳細は4ページをごらんください	議員 7名	全会一致で可決
発議第2号	ヘルプマークのさらなる普及推進を求める意見書	内閣総理大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣、衆議院議長及び参議院議長に提出	議員 8名	全会一致で可決
発議第3号	静岡地方裁判所沼津支部における労働審判の実施を求める意見書	内閣総理大臣、財務大臣、法務大臣、衆議院議長、参議院議長、最高裁判所長官及び静岡地方裁判所長に提出	議員 8名	全会一致で可決

本会議で行われた
討論の概要

発議第一号

【賛成】伊東新時代。

前市長の収賄事件により、市議会に特別委員会を設置することについては賛成だが、その中身が重要である。内容を土地取得に限定せず、公共工事の入札や指定管理者とのかかわり等、広く調査すべきである。また、制度改正だけにとどまらず、私たち議員も含めた政治倫理の条例制定まで踏み込んだ議論をすべきと考える。

【賛成】日本共産党

まず、地方自治法第九八条の検査権に基づき、市政一二年間の土地取得について、迅速に検証し、その後新たな特別委員会の設置も視野に入れ、他の問題の検証も継続すべきと考える。同時に議会の役割、あり方も見直し、チェック機能を高める機会にしていきたい。以上のような活動への決意を込めて賛成する。

土地取得に係る監視機能強化特別委員会の設置について

(発議第一号)

佃弘巳前市長による土地

購入に係る贈収賄事件を受け、各会派代表者会議で再発防止と議会のチェック機能強化について協議を重ねました。協議においては、事件となった土地取得に限らず、他の事項も調査・研究対象とすべきとする意見もありましたが、まずは土地取得に特化し、早急に対応を講じることとし、議会運営委員会を経て、六月二十八日の最終本会議に特別委員会設置についての議案を上程し、全会一致で可決しました。

●委員構成

委員長	四宮和彦	議員
副委員長	中島弘道	議員
委員	佐山 正	議員
委員	山口嘉昭	議員
委員	稲葉富士憲	議員
委員	鳥居康子	議員
委員	重岡秀子	議員
委員	杉本一彦	議員
委員	横沢 勇	議員

【委員会設置の趣旨】

前市長による土地購入に係る贈収賄事件は、極めて遺憾であり、議決権の重さに鑑み、再発の防止を図るため、今後、議会として監視機能を強化していく必要があります。

また、議会として迅速に対応を講じるべく、まずは、前市長在任中の土地取得を検証し、今後の対策を図るなど、土地取得に係る監視機能を強化することを趣旨として特別委員会を設置するものです。

補足説明として、この特別委員会設置については、スピード感をもって早急に対応を図るため、まず、第一に行うこととして、事件の発端となった、土地取得に係る監視機能強化を行うことといたしました。

市民の皆様から、このたびの事件について、議事機関としての議会へのお叱りや、期待する声を数多くいただいております。

市民の皆様の負託に応えるために、議員のみならず、市民の皆様からの声もいただいている中で、議会として監視機能の強化に係る必要な方策について検討してまいります。

※この議案（発議第一号）に対し、行われた討論の概要は三ページをご覧ください。

市議会では、市民の皆様により市議会の情報をお届けするため、ホームページを開設しています。
主な内容は次のとおりとなっていますので、ぜひご覧ください。

- | | |
|------------------|---------------------|
| ◎市議会の仕組み | ◎市議会図書室のご利用案内 |
| ◎市議会の構成 | ◎市議会の情報公開請求 |
| ◎市政の概要（全編版・抜粋版） | ◎伊東市議会会議録検索システム |
| ◎議会閉会中の活動状況 | ◎市議会インターネット中継放送 |
| ◎議長・副議長日程表 | ◎正副議長のごあいさつ |
| ◎行政視察 | ◎第18期伊東市議会議員名簿 |
| ◎いとう市議会だより | ◎歴代議長・副議長 |
| ◎請願・陳情、決議・意見書とは？ | ◎定例会・臨時会 |
| ◎市議会の傍聴について | ◎土地取得に係る監視機能強化特別委員会 |

伊東市議会
ホームページの
ご案内



伊東市議会

検索

一 般 質 問

11議員が登壇/市政全般について質問 (登壇順に掲載)

小・中学校における空調設備の設置状況及び今後の見通しについて伺う



自民・絆
大川勝弘 議員

今年、文部科学省は夏の温度設定の上限三〇度を二八度に見直した。また、二〇一七年四月一日時点での文部科学省の調査では、公立学校の空調設置状況は全保有室数に対する設置率が四一・七％である。本市では、小・中学校の普通教室には設置されていないが、設置にはかなりの予算が必要であり、計画的に実施しなければならぬことから、空調設備の設置状況及び今後の見通しについて伺う。

市長

普通教室においても、室温や湿度が子供たちに与える影響、整備費用等を調査・研究していく



上限温度が30度から28度に見直されました

小・中学校への空調設備の設置については、保健室、職員室及びサーバーを設置しているパソコン教室への整備を優先的に進め、保健室、職員室については全校に設置が完了し、パソコン教室については、今年度、旭小学校の整備を行うことで全校への設置が完了する。今後は、学校からの要望の多い図書室や会議室への設置を検討するとともに、普通教室においても、室温や湿度が子供たちに与える影響、整備費用やランニングコスト、国の交付金の活用など、整備に向けた調査・研究を実施し、引き続き、よりよい教育環境の実現を目指していく。

『その他の質問』 六項目

教員の負担軽減策に関し、特別支援教育の現場の状況把握及び対策について伺う



正風改革クラブ
佐山 正 議員

特別支援教育の現場では解決困難なさまざまな課題があり、教育委員会でも特別支援教育アドバイザーの配置や指導員をふやすなど、いろいろな対応策を講じているが、どのように現状を把握し、今後の課題へ対応していくのか伺う。

教育長

今後、人的環境の整備を図るとともに、研修など一層の充実に努める

特別支援教育の実態と成果及び課題については、学校への調査とともに、教員研修会などで状況把握に努め、把握した学校の実態に基づき、二五人の特別支援教育支援員を配置し、児童



教員の負担軽減が求められている

生徒に寄り添い、個に応じた対応を図っている。さらには、本年度から、特別支援教育に関する豊富な知識と経験を持つアドバイザーを配置し、教員や支援員へ指導・助言をすることにより、児童生徒への対応力向上を図るとともに、教員の不安解消や丁寧な対応に必要な時間の確保につながることを期待をしている。現在の園・学校生活における落ち着いた状況は、特別支援教育の充実による効果と考えることから、今後、人的環境の整備を図るとともに、教員や支援員への研修など一層の充実に努める。

『その他の質問』 四項目

市民民主クラブ
四宮 和彦 議員

**図書館・文化ホール建設に
関し、都市計画上の位置づけ
及びまちづくりの観点から
どのような検討が行われ
たか伺う**

公共施設の整備については、どのエリアにどのような施設が必要かという観点から入り、観光会館や伊東図書館が現在の位置に建設されている意味も考えるべきで、現在地での更新改良という方向性もあり得ると思う。「図書館・文化ホール建設に向けた整備の方向性について」という資料では、その点の記述がほとんどないままに五カ所の候補地についての検討に入っていることから、都市計画上の位置づけについてどのような分析がされ、まちづくりの観点からどのような検討が行われたか伺う。

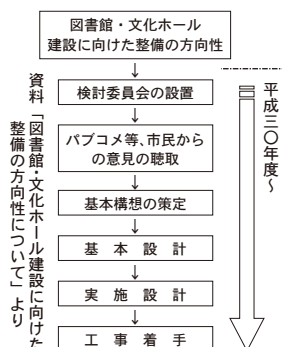
市長

比較項目の発展性の中で、まちづくりの要素についても検討している

「図書館・文化ホール建設に向けた整備の方向性について」は市有地を中心とした土地を整備の可能性の観点から候補地として選定したものであり、都市計画上の位置づけについては検討していない。

また、五カ所の候補地を選定しているが、比較項目の発展性の中でもまちづくりの要素についても検討しており、本年度は同資料をたたき台として、図書館・文化ホール建設に向けた検討会において、まちづくりの観点から検討していただく予定である。

『その他の質問』 六項目

自民・絆
中島 弘道 議員

**周辺環境に深刻な影響を及ぼしている空き家に対する
方策及び利活用の促進に向けた
取り組みについて伺う**

適切な管理が行われていない空き家は、防災、衛生、景観等、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている。単に建築物だけでなく、庭の立ち木が隣の家の屋根や道路にはみ出し、車や歩行者の通行を妨げている例もある。このように放置されている空き家に対してはさまざまな対策が必要であると考え、周辺環境に深刻な影響を及ぼしている空き家に対する方策及び利活用の促進に向けた取り組みについて伺う。

市長
法に基づく方策の整備に取り組んでいる

管理が行き届かない
空き家対策が必要

平成二十七年五月に空家等対策の推進に関する特別措置法が施行され、空き家の所有者や管理者が、空き家を適切に管理する責務があることや、市が所有者に助言・指導・勧告・命令・代執行などを行うことができることが定められたので、法に基づく方策の整備に取り組んでいる。また、空き家の利活用の促進に向けた取り組みは、平成二十九年一月に静岡県宅地建物取引業協会と伊東市空家等対策に向けた利活用促進に関する協定書を締結し、空き家等所有者からの相談に応じ、空き家が老朽化してしまう前に、全国規模の市場への流通を促進している。

『その他の質問』 五項目

**富戸小学校校区の放課後児童
クラブは現在の施設が手狭
になっているが、現状と今
後の方針について伺う**

日本共産党
佐藤 龍彦 議員

本市は観光地であり、夏休み等は保護者が仕事で忙しいことなどから、放課後児童クラブは子育て支援策として重要性を増している。そのような中で、富戸小学校区の放課後児童クラブにおいては、急激な利用者の増加により現在の施設が手狭となまっていることから、休園中である富戸幼稚園を夏休みの間利用できるような希望しているとのことであるが、現在の状況と今後の方針について伺う。

市長
夏休みに富戸幼稚園を貸し出し、今後はクラブの意向を伺う中で検討をする



放課後児童クラブに貸し出される
休園中の富戸幼稚園

富戸小学校区の放課後児童クラブでは登録児童数が昨年度の九人から、本年度は三五人と大幅に増加し、利用児童が多い日には活動に支障をきたしており、運営者からは施設改善の要望が出されている。この状況を踏まえ、本年四月から休園している富戸幼稚園を活動場所として利用することは、地域の子育て環境の向上につながるものと考え、ことから、夏休み中に試行的に富戸幼稚園を貸し出したいと考えている。今後は、夏休み中の利用状況を踏まえ、同クラブの意向を伺う中で、貸し出しに向け、改修などの環境整備について検討を進めていく。

『その他の質問』 三項目



正風改革クラブ
山口嘉昭議員

本市の介護保険事業計画を
伺う

本市の平成三〇年四月一日現在の高齢化率は四一％で、団塊世代が七五歳以上となる二〇二五年を見据え、関係機関や市民の協力を得て、地域包括ケアシステムの構築を順次に進め、介護状態になっても住みなれた地域での暮らしが続けられるまちづくりや、介護予防への支援体制を構築していかねければならないことから、本市の介護保険事業計画を伺う。

市長

地域包括ケアシステムの構築に向けて、医療との連携や認知症対策の推進を図る

介護保険施設の整備については、平成三〇年度からの第七期介護保険事業計画

では、特別養護老人ホームを六〇床、定員一八人のグループホームを一カ所、看護小規模多機能型居宅介護事業所一カ所を整備する計画である。

今後は、団塊の世代が七五歳以上となる二〇二五年を見据え、地域包括ケアシステムの構築に向けて、医療との連携や、認知症対策の推進を図るとともに、認知症対応型グループホームや、小規模多機能型居宅介護事業所などの小規模な地域密着型サービス事業所の整備を計画的に進め、できる限り、住みなれた地域で自分らしく暮らし続けることのできるまちづくりを進めていく。

『その他の質問』 四項目

第8次高齢者福祉計画
第7期介護保険事業計画
平成30年度(2018年度)～平成32年度(2020年度)



平成30年3月
伊 東 市

第8次高齢者福祉計画・
第7期介護保険事業計画



伊東新時代。
杉本一彦議員

医療や福祉の現場における
音楽療法の導入状況及び今
後の活用の見通しについて
伺う

代替医療と言われる音楽療法については、音楽の持つ生理的、心理的、社会的効果により乳幼児から高齢者まで、また健常な方から重度の障がいのある方まで、さまざまな方の心身の健康促進や生活の質の向上等につながると思われることから、医療や福祉の現場における導入状況及び今後の活用の見通しについて伺う。

市長

さくら園で児童発達支援に活用している

高齢者福祉の分野では、認知症の方やその介護家族、専門職、地域の人々が集まり、交流、相談、学びの場

として市内七カ所で開催している認知症カフェで器楽演奏の鑑賞や合唱等のプログラムを実施している。今後は、施設入所されている方々にも効果的に活用されるよう情報提供していく。

障がい福祉の分野では、音楽療法士の資格を持つ臨床心理士が月に一度さくら園に来園し、児童発達支援に活用しており、今後もニーズの把握を行う中で、児童発達支援、放課後等デイサービスを実施する事業所に働きかけていく。

医療分野では、海外に比べ、いまだ発展途上の段階であることから本市としても市民病院と連携を図りながら将来的な活用の可能性について研究を進めていく。

『その他の質問』 三項目



終末期の緩和ケアにも活用される
音楽療法

佐藤由美子著「死に近く人は何を想うのか」より



市民民主クラブ
浅田良弘 議員

**鎌田地区に計画中の大規模
太陽光発電設備について伺う**

奥野ダム付近に建設計画がある伊東市鎌田発電所（仮称）は、計画地が県の砂防指定の河川である落合川に隣接し、造成工事中や完成後も土砂の流出等が危惧され、土砂が奥野ダムに流入する事態が生じれば、地元だけの問題ではない。三月開催の説明会以降、地元に対し開発業者の動きもない状況だが、伊東市美しい景観等と太陽光発電設備設置事業との調和に関する条例が施行されたことから、当該計画について、現状及び今後の対応を伺う。

市長
現在の計画規模では、条例上、市長は同意できない旨を伝えている



鎌田地区に計画がある
大規模太陽光発電設備の位置図

当該計画については、土地利用指導要綱に基づいた事前申請が平成二九年一月に提出され、その後、本市の指導に基づき、事業者は平成三〇年三月に住民説明会を開催しているが、その後は、目立った動きは把握していない。本市としては六月一日施行の同条例を丁寧に説明する中で理解を求めており、現在の計画規模では、条例上、市長は同意できない旨を伝えている。今後の対応については、事業者の事業継続の意思を改めて確認するとともに、継続の意思がある場合は、厳格かつ適正に条例を運用すべきと考えており、法律の専門家の意見を伺いながら対応していく。

『その他の質問』 五項目



自民・絆
稲葉富士憲 議員

高齢者や障がい者等の交通弱者対策について伺う

移動手段を公共交通機関に頼らざるを得ない、年少者、要介護者及び障がい者さらには、高齢化に伴い、自家用車を運転できなくなった方の増加などにより交通弱者が増大している。そこで、本市が実施している交通弱者対策について伺う。

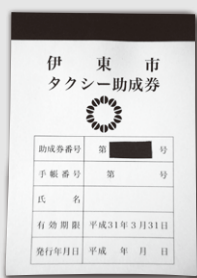
市長
高齢者割引乗車証の購入助成や障がい者へタクシー券の交付等を行っている

高齢者に対する施策については、高齢者の外出機会の拡大、社会参加の促進や生きがいづくりを目的とし、市内に一年以上居住している七〇歳以上の方を対象に、伊豆東海バスが発行する、

ゆうゆうバス、伊豆急行が発行する、ゆうゆう電車回数券の高齢者割引乗車証を購入する際に、五〇〇〇円の助成券を交付している。

また、障がい者に対する施策については、重度心身障がい者の社会参加を促進し、障がい者の福祉の向上を図ることを目的に、タクシー事業者一六社と契約し、身体障害者手帳一級または二級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳一級または二級のいずれかを所持している方を対象に、一枚当たり小型タクシー賃走基本料金相当額七〇〇円分のタクシー券を年間一五枚交付している。

『その他の質問』 八項目



伊東市タクシー助成券



日本共産党
重岡秀子 議員

八幡野に計画されているメガソーラー建設計画の土砂流出に対する防災施設の整備等の審査について伺う

工事中の土砂の流出対策も宅地造成等規制法の審査の範疇であり、静岡県森林審議会林地保全部会の議事録においても、仮設防災工事に関し、心配する意見がある一方で、伊東市が宅造法に基づき審査しているから大丈夫だろうとする意見もあり、本市で行われた審査がいかに重要であるかわかる。そこで、漁師やダイバー、八幡野川流域の住民の方々など、住民の生命、財産や産業を守るためには、工事中を含め、土砂流出に対する防災施設の整備や工事の工程表などが重要であると考え、どのような審査がされたか伺う。

市長

開発区域の状況を的確に把握した計画が十分に精査するとともに、県の関係部署と連携し、慎重な審査を行っている

本建設計画の審査については、工事中を含めて法に基づく技術基準に適合した設計であるかを確認している。主なものとしては、調整池を含む雨水排水計画と切り土、盛り土に関する造成計画の基準において、開発区域の状況を的確に把握した計画となっているかを十分に精査するとともに、技術的な審査基準の多くが同一である森林法に基づく林地開発許可を所管している県の関係部署と連携し、慎重な審査を行っている。

『その他の質問』 七項目



工事はまず橋から
(現在の事業地入り口)



伊東新時代。
犬飼このり 議員

行政が行う行事等に手話通訳や要約筆記を導入すべきと考えるが、考えを伺う

聴覚障害は先天性だけではなく、突発性や加齢によるものなど、私たち誰もがなる可能性を否めない。聴覚障がい者への情報伝達の現状は、リアルタイムでの伝達は難しく、テレビでの限られたニュースや後日発行される広報紙などとなっているが、行政情報をすぐに知りたいと思っている人がいることから、タウンミーティング等の行政が行う行事において、手話通訳や要約筆記を導入すべきと考えるが、本市の考えを伺う。

市長

引き続き、手話通訳者と要約筆記者の養成、技術と知識の向上を進めていく

手話通訳者の派遣は、必要とされる方からの申請で行っており、平成二九年度の実績は、手話通訳が三二件、要約筆記は四九件で、派遣の費用は市が通訳者に対して支出している。

手話の必要性が高まる中で、各種イベント等へ手話通訳者を派遣するためには、より多くの人材確保が必要となるが、本市では、手話通訳者の養成と聴覚障がい者への理解を広めるための講座を四〇年以上にわたり開催しており、現在、手話通訳者は九人、要約筆記者は七人の登録がある。

今後も引き続き、手話通訳者等の派遣を継続するとともに、手話通訳者と要約筆記者の養成、技術と知識の向上を進めていく。

『その他の質問』 六項目



手話で「ありがとう」

意見書提出を求める

陳情の取り扱いについて

陳情のうち、持参による「意見書提出を求める陳情」については、次のように取り扱っています。

〔提出期限〕 定例会告示日の前日の午前一〇時まで
〔取扱方法〕

定例会告示日翌日の議会運営委員会に提案

(陳情者との協議・調整)

定例会最終日前日の議会運営委員会(協議・調整)

賛成者なし、または、賛成少数

賛成多数

※提出は全会一致を旨としているため、協議により提出の有無が決定します。

協議の結果、提出しないものと決定

協議の結果、提出するものと決定

全会一致で賛成

全議員に参考配付とするにとどまる

最終本会議に議案として提出

なお、郵送によるものは、全議員に参考配付とします。

★意見書とは・・・地方公共団体の公益にかかわる事柄に関して、議会の議決に基づき議会としての意見や要望をまとめた文書で、国会または関係行政庁に提出できる。



議会活動活性化協議会の報告

議会活動活性化協議会の活動状況

二月一五日開催の第三回目の会議において、新たな協議すべき事項として、複数の会派から提案のあった「一般質問の際の資料提供」、「タブレット端末の導入」及び「議会報告会の開催」の三件とすることとし、平成二九年度は、二月九日までの間、三回にわたり会議を重ねました。

「一般質問の際の資料提供」については、議会は言論の府であり、質問は原則として言論によることとされており、本市議会においても、図表等を用いることは、例外に属するものと考えられてきましたが、説明を補完するための図表を用いなければ質問の趣旨を理解できない場合もあるのではないかと提起されたものです。

られるほか、災害時の対応など広範囲の活用が期待できるのではないかととして、提案されたものです。

また、「議会報告会の開催」は、市民の皆様からの負託に応え、一層の信頼を得られるよう、開かれた議会を目指す観点から、議会情報の発信と住民参加の取り組みを進めるものであり、さきの第一七期市議会で設置した議会改革特別委員会において、協議を行ってきた経緯なども踏まえ、提案がされたものです。

平成三〇年度は、四月及び五月に各一回会議を開催し、さきの三月定例会で実施した「一般質問の際の資料提供」について検証を行ったほか、「タブレット端末の導入」及び「議会報告会の開催」について、引き続き協議を行うとともに、協議の効率化を図るため、それぞれたたき台となる実施案を策定するためのプロジェクトチームを設置しました。

タブレット端末の導入に向けた議員研修会

議会の活性化や運営の効率化に向け、タブレット端末の導入に関する情報共有及び共通理解を図ることにより、今後の議論を一層深めることを目的として、五月一五日、自治体向け会議システムを手がける業者から講師をお招きし、議員研修会を開催しました。

研修会では、全国の地方議会におけるタブレットの導入状況や導入後の課題に加え、実際にタブレット端末に触れながら、同社の提供するペーパーレス会議システムや操作方法について分かりやすいご説明をいただきました。



研修では実際にタブレット端末に触れ、共通理解を深めました

タブレット端末プロジェクトチームの活動

六月及び七月に各一回会議を開催し、大手電気通信事業者三社から取り寄せた見積書を参考に、タブレット端末の機種、電気通信事業者及び回線規格の選定、端末機の使用基準等について協議を行いました。

議会報告会プロジェクトチームの活動

五月及び六月に各一回会議を開催し、活動方針、開催の目的、名称、内容、実施方法等について協議を行いました。

閉会中の議会活動

平成30年

- 3月19日 議会報編集委員会
- 4月12日 議会活動活性化協議会
- 4月16日 議会報編集委員会
- 4月24日 常任観光建設委員会協議会
- 〃 常任総務委員会協議会
- 5月14日 常任福祉文教委員会協議会
- 5月15日 議会活動活性化協議会
- 6月11日 議会運営委員会

※平成30年3月定例会閉会後から平成30年6月定例会開会まで

常任委員会だより

～常任委員会審査の中から～

◆詳細は、8月下旬発行予定の6月定例会会議録の委員会審査報告をごらんください。

総務委員会

問 友好都市であるイタリア・リエティ市への訪問について詳細を伺う。

答 リエティ市において開催されている「太陽の祭り」が50周年を迎えることから、国際交流協会で訪問団が結成され、その要請を受け、市からは副市長と担当職員1名が、7月13日から7日間の日程で参加する予定である。

問 地方税法の改正に伴う給与所得に係る改正について内容を伺う。

答 給与所得控除額を10万円引き下げるが、基礎控除額を33万円から43万円に引き上げる。

また、給与収入が1,000万円を超える場合の控除額の上限を220万円としていたが、850万円を超える場合の上限を195万円に引き下げることから、給与収入が850万円を超える方については、負担額が増加することとなる。



友好都市締結のきっかけとなった
タル乗り競走

観光建設委員会

問 まちなかにぎわい創出事業のコンテナハウス運営について伺う。

答 藤の広場を中心とした、にぎわい創出をさらに拡大するため、コンテナハウスを増設し、食べ歩きができる飲食物を販売する店舗とテーブルとイスを設置して滞留してもらう形態の店舗とし、二種類のにぎわいづくりをする。

問 大川橋駐車場に大型車を駐車させるに当たり、料金体系及び出入り口の改修について伺う。

答 料金体系については、東海館の見学だけでなく、まちなかも歩いていただけることを期待し、利用時間ごとではなく、深夜12時で区切る回数ごととした。また、条例改正に伴い、大型車が駐車できるよう、出入り口の改修を行うが、形状については現況を見極める中で駐車場法にのっとり、整備していく。



大川橋駐車場に大型車が駐車できるようになります

福祉文教委員会

問 放課後児童クラブの定員拡大を図ることに対する本市の考えを問う。

答 このたびの省令改正に伴い、支援員の資格要件が緩和されることから、支援員の増員を図る中で、定員拡大についても検討を進めていきたい。

問 放課後児童クラブは運営を育成会に委託しており、運営事務等に携わる保護者の負担軽減の観点から、運営を法人に委託することへの本市の考えを問う。

答 一部のクラブから、法人委託に対する要望があるが、各クラブの現状及びメリット・デメリットを調査する中で、他市の状況を参考に、検討していきたい。



支援員の資格要件が拡大された
放課後児童クラブ

問 小・中学校屋内運動場照明設備LED化工事に関する進捗状況及び今後の整備計画を伺う。

答 本年度は当初から南中学校の整備計画があり、今回の補正予算で大池小学校を実施することになり、未実施校は池小学校のみとなる。

市議会内の会派構成

いとう市議会だより 2018.9 No.178

「いとう市議会だより」は再生紙を使用しています

H30.7.31現在

正風改革クラブ



佐山 正(代表)



山口嘉昭



井戸清司



土屋 進

自民・絆



中島弘道(代表)



大川勝弘



青木敬博



稲葉富士憲

市民民主クラブ



四宮和彦(代表)



鈴木克政



浅田良弘

公明党



鳥居康子(代表)



長沢 正

日本共産党



重岡秀子(代表)



佐藤龍彦

伊東新時代。



杉本一彦(代表)



犬飼このり

会派に所属していない議員



横沢 勇



稲葉正仁

9月定例会の予定

9月3日(月)
開 会

※日程等は、8月下旬の
議会運営委員会において
正式に決定します。

横 沢 勇 議員
重 岡 秀 子 議員
稲 葉 富士憲 議員
井 戸 清 司 議員

一〇年以上勤続
した。
去る五月三〇日、全国市
議会議長会定期総会におい
て永年勤続の表彰を受けた
議員に対し、六月定例会に
おいて、その伝達を行いま
した。

全国市議会議長会 議員表彰

(新) 市民民主クラブ
(旧) 民進クラブ

■六月一二日
会派名変更



議会内の異動

編集後記

残暑厳しい時期ですが、
秋祭りの笛や太鼓の練習の
音がまちに鳴り響き始め
と、秋の訪れを感じます。

笛・太鼓の練習も、昔は
町内のテントに入りきれな
いほどの子供たちや教える
大人が集まっていたが、
近年の少子高齢化により太
鼓の担い手、山車の引き手
の確保に苦労する町内も多
いようです。

伝統のともしびを絶やさ
ないためにも、祭りの存続
方法について、今一度皆で
考えてみる時期に来ている
のではないのでしょうか。

(大川)

議会報編集委員会

委員長 四宮和彦
副委員長 佐藤龍彦
委員 山口嘉昭
大川勝弘
鳥居康子
犬飼このり

市議会に関するご意見

ご質問は議会事務局へ

TEL/0557-32-1981 FAX/0557-38-6916

E-mail/gikai@city.ito.shizuoka.jp

ホームページ/http://www.city.ito.shizuoka.jp